

令和8年度事業計画書

人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が期待される中で、シルバー人材センターは人生百年時代を見据え、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては医療費や介護費用の削減などに貢献しているところです。

令和6年11月1日に施行されたフリーランス新法により、当センターも契約方法の見直しを進めているところでもあります。

また、企業の定年延長や再雇用制度等の普及により会員数が年々減少傾向にあり、会員の確保が困難な状況であります。当センターの運営基盤の安定を図る上から会員の確保や就業開拓の推進、そして地域から求められる事業運営を展開する必要があります。

公益社団法人として、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」により、会員の自主的な運営参画を一層推進し、地域社会の活力推進に寄与すべく、以下に掲げる基本方針に基づき会員・役員が一丸となって事業活動を推進してまいります。

1. 基本方針

- (1) 安全・適正就業の推進
- (2) 会員の確保
- (3) 就業開拓の推進
- (4) 財政基盤の安定
- (5) 後継者の育成
- (6) 会員の資質向上
- (7) 一般労働者派遣事業の推進
- (8) 社会参加の推進

2. 実施計画

(1) 安全・適正就業の推進

「安全はすべてに優先する」という理念のもと、就業事故ゼロの実現を目指します。

安全就業意識の普及啓発及び安全就業講習会等を実施し、会員の安全・適正就業の徹底を図ります。なお、安全・適正就業推進員による就業現場の巡回指導を定期的の実施するとともに、安全委員会との連携

により安全就業の体制づくりを推進します。

（２）会員の確保

センター事業に適応する地域の高齢者に対して入会を勧誘するとともに、定期的な入会説明会の開催やイベント等においてもセンター事業をPRします。

また、仕事を通じて社会に参加しようとする健康で働く意欲のある高齢者がセンター活動に興味を持てるよう広報活動の充実に努めます。

（３）就業開拓の推進

就業開拓は当センターにおいて重要な課題であり、推進員による企業や一般家庭等への訪問を行うとともに官公庁に対しても積極的に働きかけを行い、一人でも多くの会員に、その希望と能力に応じた仕事が提供できるように就業機会の開拓を推進します。

（４）財政基盤の安定

センター事業の運営には、財政面の安定が最も重要な課題です。今後、運営の効率化、運営基盤の強化を図るとともに、適正な安定運営に努めてまいります。

また、行政からの補助金等の支援は、センターの運営上不可欠でありますので、公益財団法人いきいき埼玉を通じて国への要請や町に対し支援要請を継続して行なってまいります。

（５）会員の資質向上

お客さまはシルバー人材センターに対して良質なサービスの提供を求めており、会員の資質、技能の向上は不可欠であります。そのため、各種技能講習や研修事業を開催し、就業先からの信頼が高められるよう、会員の資質向上及びリーダー層の充実に努めます。

（６）組織活動の強化

「自主・自立・共働・共助」を基本理念とするシルバー人材センターにおいて、会員の組織活動の強化は、適正かつ円滑な事業運営に必要不可欠であります。今年度も、事業の推進上必要に応じた会員組織の編成及び充実に努め、会員の手による事業運営が図られるようセンター組織の活性化を促進します。

(7) 一般労働者派遣事業の推進

地域社会からセンターへ求められる業務は多種多様化しています。

臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る就業において、雇用による就業を希望する高齢者に対して、公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として一般労働者派遣事業を推進します。

(8) 社会参加の推進

行政や各種団体が実施する行事に積極的に参加するとともに、会員に対して地域見守り等への協力参加を呼びかけます。

また、ボランティア活動等の社会参加を可能にする環境づくりを進め、地域の高齢者の拠点としての機能が果たせるよう努めます。